



▲甘くておいしく、値段も手ごろでお客さんに大好評でした。

### 『紅小玉すいか』などを即売

地域特産品を直に消費者へPR 協和・4Hクラブ  
5月3日、土浦市のピュアタウンカスミ店で、協和園芸4Hクラブ(農業後継者の会、会長・水越康博さん、会員14名)が、紅小玉すいかやきゅうり、トマトのPRを行いました。協和の特産品を広く消費者に知ってもらおうと即売会を開いたもので、試食も行い「甘くておいしい」と、大盛況でした。今年も筑西市になったので、関城のニラやしいたけも同時にPRしました。

### ボクらと同じように、すくすく育て 関城東小学校



5月17日、関城東小学校の5年生が、里山(丸山)近くの田んぼで、田植えを体験しました。これは、『NPO法人里山を守る会』が、田植えを通して、子どもたちに米作りの苦勞と勤勞の喜びを知ってもらおうと行っているものです。

子どもたちは『里山を守る会』の人に教わり、初めての田植えに挑戦。裸足で田んぼに入り、泥だらけになりながらも、一つひとつ丁寧に苗を植えていました。

### 子どもへの思いを朗読 下館・金の星公演



ボランティアの演劇グループ『金の星』(代表：鬼沢千代子さん)が5月15日、市総合福祉センターで筑西市誕生を記念して公演を行いました。猪苗代町絆づくり実行委員会が、全国のお母さんから応募して発行した『母から子への手紙』より21編を朗読。子どもへの溢れる思いが伝わり、思わず涙ぐむ場面もあり多くの聴衆に感動を与えました。第2部では、『家族でコンサート』も行われました。

暮らしを考え、まちを知りたい、みんなの広場

### ■歿後50年 安井曾太郎展

6月11日(土)～7月24日(日)まで  
 月曜休館(7/18は開館、7/19は休館)  
 茨城県近代美術館〔水戸市TEL029(243)5111〕  
 入場料＝一般830円 高大生580円 小中生350円

### ■さだまさしアコースティック・コンサート

6月25日(土) 午後5時開演  
 アクロス〔結城市TEL0296(33)2001〕  
 入場料＝全席指定6,600円

### ■綾戸智絵コンサート2005

7月3日(日) 午後5時開演  
 茨城県立県民文化センター〔水戸市TEL029(241)1166〕  
 入場料＝全席指定7,000円

### ■サンリオ ファミリー・ミュージカル

7月3日(日) 午前10時30分 午後1時30分開演

真岡市民会館〔真岡市TEL0285(83)7731〕

入場料＝全席指定1,500円 2歳以下無料

### ■チェコ国立ブルノ歌劇場オペラ『カルメン』

6月23日(木) 午後6時30分開演  
 宇都宮市文化会館〔宇都宮市TEL028(636)2125〕  
 入場料＝S席13,000円 A席10,000円  
 B席 7,000円 C席 5,000円

### ■加藤登紀子コンサート Now is the time

7月9日(土) 午後5時30分開演  
 茨城県立県民文化センター〔水戸市TEL029(241)1166〕  
 入場料＝S席6,000円 A席5,000円

### ■森山直太郎コンサートツアー『君は五番目の季節』

7月9日(土) 午後6時30分開演  
 栃木県総合文化センター〔宇都宮市TEL028(643)1010〕  
 入場料＝全席指定5,775円

## わが家のアイドル

### 1歳のお誕生おめでとう



うえの あおま  
上野 碧真くん  
6月1日生(泉町)



しもじょう こたろう  
下条 鼓太郎くん  
6月5日生(下中山)



あおき りこ  
青木 莉子ちゃん  
6月7日生(嘉家佐和)



こうた はる  
古宇田 陽くん  
6月8日生(谷原)



こばやわ いっき  
小早川 一颯くん  
6月8日生(樋口)



おぐら みさき  
小倉 泉咲ちゃん  
6月9日生(岡芹)



たきた かつひろ  
滝田 勝拓くん  
6月10日生(下川島)



あおやぎ らな  
青柳 果夏ちゃん  
6月12日生(谷中)



やしま ゆうか  
谷島 悠華ちゃん  
6月13日生(蓮沼)



かわまつ みらい  
川松 未来くん  
6月14日生(女方)



たけうち かつや  
竹内 敦哉くん  
6月15日生(富士見町)



やまと もえこ  
山戸 もえこちゃん  
6月15日生(二木成)



ふじた たつき  
藤田 敦喜くん  
6月17日生(玉戸)



こうた あき  
古宇田 亜季ちゃん  
6月18日生(高津)



たにい ゆめは  
谷井 夢羽ちゃん  
6月20日生(幸町)



わたなべ りょうた  
渡辺 亮汰くん  
6月20日生(小林)



たかしま ひまわり  
高沼 向日葵ちゃん  
6月23日生(西町)



ほりえ あゆめ  
堀江 彩姫ちゃん  
6月23日生(伊讃美)



つかだ まほろ  
塚田 万帆ちゃん  
6月26日生(二木成)



すずもと はるき  
榎本 遥希くん  
6月30日生(富士見町)



ぬまら なるみ  
沼倉 成海くん  
6月30日生(二木成)

平成16年8月生まれのお子さんの写真を募集しています。写真の裏面に、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、保護者氏名を明記のうえ、6月30日(木)までに市広報広聴課広報係へ。応募多数の場合は、抽選といたします。

6年生が描くわたしの夢、このまちの未来。

## 大村小学校



田中 啓太

プロ野球選手になって西武に入団し、日本一を目指したい。筑波山がきれいに見えるこのまちにずっと住みたい。



古橋 美咲

トリマーになり、大好きな動物たちをカットしてあげたい。緑を増やして、花見やピクニックを楽しみたいな。



瀬尾 祐太

スウィングがきれいで守備もうまい、プロ野球選手になりたい。昔みたいに、川で泳げるようになるといいな。



森 彩香

カメラマンになり、筑西市の風景を撮って、他の町に自慢したい。まちの良いところが集まった建物を作りたい。



広瀬 将大

西武の松坂投手みたいなピッチャーになって、たくさん活躍したい。みんなが楽しく遊べる公園を作りたい。



綱川 莉那

優しい保育士になり、小さい子と一緒に楽しく過ごしたい。思いやりのある人がいっぱいいるまちにしたいな。



齋藤 正俊

巨人の高橋由伸選手のように、野球がもつとうまくなりたいな。みんなが助け合って、楽しい筑西市にしたい。



大橋 朋実

看護師になって、病気やケガの人を助けてあげたい。交通事故がなく、みんなが快適に過ごせるまちにしたい。



滝田 久弥

プロ野球選手になり、多くの活躍を家族に見てもらいたい。市民全員が協力して生きていける筑西市にしたい。



小口 香織

パティシエになり、みんなにケーキを食べて幸せになってもらいたいな。犯罪のない、幸せなまちを作りたい。

## 伊讚小学校

日ごろ暮らしの中で思っていることを投稿してください。匿名可。市広報広聴課へ。

### おたより

### 優しい人がたくさんいるまちに

5月1日号の広報筑西ピープルに、市外の方からのお便りが掲載されていました。この方は、昨年、所用で下館市を訪れた際、まちで出会った様々な人の温かさに触れ、感動したそうです。合併して筑西市になって、この素晴らしい伝統を引き継いでほしいとのことでした。

他のまちの方に、わがまちをこのように感じていただけるとは、嬉しく、誇らしいことだと思います。まちの印象を決めるのは、やはりそこに住む人、そこに働く人なのだと改めて感じました。何よりも人と人とのふれあいが、より良いまちを作っていくのでしょうか。お便りをおくださった方も、きつと温かい心の持ち主なのでしょうね。

合併して範囲も広くなったわけですから、ますます多くの方に、筑西市は優しい人のたくさんいるまちだと感じてもらえたら嬉しいことだと思います。私も、自分自身を省みながら、筑西市民の一員として頑張りたいと思います。(匿名)

## スナップ

わーい、わたがし  
おいしそう。

5月22日、県西生涯学習センターで開かれたチャリティー芸能大会。会場で子どもたちに人気だったのが、わたがしコーナーです。甘いものが大好きな子どもたち。順番待ちの末にわたがしが差し出されると、うれしそうに受け取っていました。



ひと



青年海外協力隊として、世界で活躍  
「現地の子どもたちの笑顔が、最高の思い出です」

国際協力事業団がアジアやアフリカなどの開発途上国に派遣する青年海外協力隊。その隊員として、平成15年からパプアニューギニアに赴任していた石塚智信さん（31歳）が、2年間の任務を終え、今年4月に帰国しました。「開発途上国を旅行した際、貧富の差を目の当たりにし、ショックを受けました。それで、何か自分の手でやりたいと思いい、青年海外協力隊に応募しました。行ったことのない国での活動

でしたが、不安は全くありませんでしたよ。出発の日、両親は空港まで止めに来ましたけど（笑）。

パプアニューギニアは、オーストラリアの北に位置するキリスト教の国。私は、学生時代に学んだ農業機械の知識を活かして、主に稲作普及のための機械のメンテナンスなどを行っていました。大変なこともありましたが、それ以上に貴重な経験とたくさんのお思い出を得ることができました。一番嬉しかったのは、現地の人と協力して困難な問題を解決できた時です。みんなで喜び、感動を分かち合いました。そして、行く先々で出会った現地の子どもたち。その素晴らしい笑顔が今でも心に残っています。まだまだ太平洋の貧しい国とされていきますが、これから自立に向けて発展してほしいと願っています。

いしづか 石塚 とも のぶ 智信さん（落合）

今後はこの経験を活かし、障害者や登校拒否の子どもたちを支援する活動を行いたいと思っています。今度は日本で、素晴らしい笑顔が見たいですね」。